



この世は芝居の
舞台
ランガスタラム
俺たちやみんな人形さ

『RRR』『マガディーラ 勇者転生』
ラーム・チャラン主演

ランガスタラム

RANGASTHALAM
SUKUMAR

NAVEEN YERNENI Y RAVI SHANKAR MOHAN[CVM] DEVI SRI PRASAD RATNAVELU isc
PRAVEEN M NAVEEN NOOLI RAMAKRISHNA MONIKA RAM LAXMAN CHANDRABOSE CHERRY V Y PRAVEEN KUMAR THOTA SRINIVAS
KASI VISHAL BUCHI BABU SANA SRI NIVAS RONGALI

7.14 (FRI)

ラーム・チャランが「役者人生の転換点」と語る伝説の名作、待望の日本公開!

ラーム・チャラン サマンタ ブラカーシュ・ラージ
監督・脚本:スクマール



“そこのお前、よく見ておくがいい”
ランガスタラム
悪逆の王と怨霊どもが踊るこの舞台”

『マガディーラ 勇者転生』『RRR』の主演で人気沸騰中のラーム・チャランが自ら最高傑作のひとつと述べ、大スクリーンでの鑑賞をファンが待望・渴求する名作『ランガスタラム』。監督のスクマールは、寡作ながらじっくりと練り込んだ脚本によって知られる個性派で、現在最も注目を浴びる映画人のひとり。物語の舞台は、インド南東部の田園地帯に広がる「ランガスタラム村」。「プレジデント」を名乗る金貸しの村長に牛耳られ貧しさから逃れられない村人たちを救おうと、独り立ち上がる思慮深い兄クマール、そしてそれを支えるやんちゃで短気な弟チッティ。叛逆と復讐のドラマは、チッティが毒蛇を追うことから始まり、彼と周りの人々の運命は変転する。スター俳優一家に生まれたラーム・チャランが、スターオーラを捨てて村人役を好演し、インドの代表的な映画賞であるフィルムフェア賞や南インド国際映画賞などの主演俳優賞を軒並み獲得した。劇場ではロングランヒットとなり、公開年のテルグ語映画興収ではダントツの1位に輝き、2010年代テルグ語映画のベストの一つに数えられることになった。

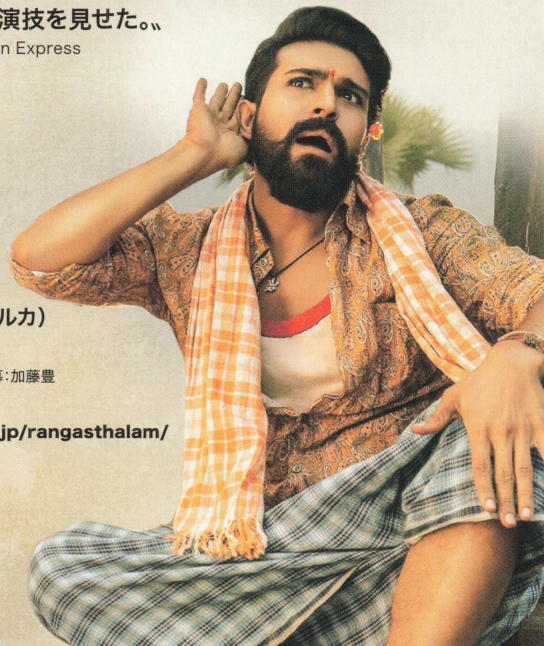
“『ランガスタラム』は、インドの現実にも根ざし、衝撃的ながらも素晴らしいドラマ。これまでの出演作品のなかでも、最高の演技ができた。” — ラーム・チャラン

【あらすじ】 1985年のアーンドラ・ブラデーシュ州中部、ゴードーヴァリ川沿岸の田園地帯、ランガスタラム村。チッティ・パーブ(ラーム・チャラン)は、モーターを使って田畑に水を送り込むことを生業にする労働者。難聴で、他人の声がよく聞き取れない障害を持っているが、さほど気にせず毎日を楽しみ暮らしている。彼は近所に住むラーマラクシュミ(サマンタ)に惚れて、調子はずれな求愛をする。

一方、村は「プレジデント」を自称する金貸しブーパティによって牛耳られている。チッティ・パーブの兄で中東ドバイで働いているクマール・パーブは、帰省した際にプレジデントが好き放題にする故郷の村の有様を心を痛め、州会議員ダクシナ・ムールティの力添えて、村長選挙に立候補して政治家として村の生活を改善していこうと思いつく。

“監督のスクマールは、娯楽大作のフォーマットを使い、カースト問題、階級社会、抑圧を見事に描き上げた。”
 Film Companion

“ラーム・チャランは信念をもって主人公を演じ、最高の演技を見せた。”
 The Indian Express



監督・脚本:スクマール キャスト:ラーム・チャラン(RRR)
 サマンタ(マッキー)
 プラカーシュ・ラージ(ミルカ)

2018年/インド/テルグ語/174分
 原題:Rangasthalam/日本語字幕:加藤豊
 配給:SPACEBOX

公式サイト: <https://spacebox.japan.jp/rangasthalam/>
 twitter: @RANGASTHALAM_jp



2023年 7月14日(金)より 全国順次ロードショー!